



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 カルビー株式会社

コード番号 2229

URL <http://www.calbee.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 伊藤 秀二

問合せ先責任者 (役職名) 上級常務執行役員 (氏名) 菊地 耕一 (TEL) 03-5220-6222

四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	123,654	2.2	13,753	7.4	12,777	3.6	7,984	4.3
28年3月期第2四半期	120,942	13.8	12,808	11.7	12,333	0.9	7,654	8.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 6,365百万円(△15.5%) 28年3月期第2四半期 7,532百万円(△14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	59.76	59.69
28年3月期第2四半期	57.36	57.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	175,733	133,061	70.1
28年3月期	174,878	131,469	69.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 123,190百万円 28年3月期 120,912百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
29年3月期	—	0.00			
29年3月期(予想)			—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	262,000	6.4	31,000	10.2	30,000	13.0	17,800	6.0	133.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	133,789,800株	28年3月期	133,769,800株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	167,472株	28年3月期	193,452株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	133,598,760株	28年3月期2Q	133,444,007株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式については、平成29年3月期第2四半期及び平成28年3月期の「期末自己株式数」にそれぞれ166,640株、192,620株含めており、平成29年3月期第2四半期及び平成28年3月期第2四半期の「期中平均株式数」においてそれぞれ、183,482株、215,453株控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2 平成29年3月期の1株当たり当期純利益は、予定期中平均株式数133,622,328株により算定しております。
- 3 当社は、平成28年11月4日(金)に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。  
この説明会の音声情報については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
第2四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
第2四半期連結会計期間	
四半期連結損益計算書 .....	9
四半期連結包括利益計算書 .....	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、総じて円高基調の中、インバウンド需要は鈍化しており、個人消費においても天候不順の影響等により弱含みで推移しました。

このような状況の下、当社グループの国内事業においては、北海道の台風被害による原材料調達不足の懸念から、ポテトチップスの一部新製品の発売延期等の生産調整を行いました。一方、シリアル食品の「フルグラ」は、旺盛な需要が続いており、前年同期から大幅に売上を伸ばしました。その結果、国内の売上高全体では、前年同期を上回りました。また、海外事業における売上高は、円高による為替換算の影響を受けたことから、前年同期を下回りました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、123,654百万円（前年同期比2.2%増）となりました。営業利益については、積極的な販売促進活動に伴い販売費が増加したものの、国内を中心とした売上の増加、原材料費等の低減により、13,753百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益率は11.1%（前年同期比0.5ポイント増）となりました。

また、円高の影響により営業外費用は増加しましたが、経常利益は12,777百万円（前年同期比3.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,984百万円（前年同期比4.3%増）となり、いずれも前年同期を上回りました。

	平成28年3月期 第2四半期累計期間		平成29年3月期 第2四半期累計期間		伸び率 (%)	現地通貨 ベースの 伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
国内売上高	106,070	87.7	109,804	88.8	+ 3.5	+ 3.5
海外売上高	14,871	12.3	13,850	11.2	△ 6.9	+ 7.3
合計	120,942	100.0	123,654	100.0	+ 2.2	+ 4.0

事業別の状況は以下のとおりです。

#### ① 食品製造販売事業

食品製造販売事業の売上高は、為替換算の影響を受けた海外事業が減収となったものの、シリアル食品が大きく貢献し、122,096百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

#### (スナック菓子)

スナック菓子の売上高は、96,988百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

##### ・ポテト系スナック

ポテト系スナックの売上高は、60,143百万円（前年同期比1.8%減）と前年同期を下回りました。「ポテトチップス」の売上高が、馬鈴しょ供給不足の懸念から、一部新製品の発売延期等の生産調整を行ったことにより、35,682百万円（前年同期比4.0%減）となりました。一方、「じゃがりこ」は、堅調な需要に加えフレーバー展開による充実した品揃えが貢献し、売上高は17,823百万円（前年同期比2.2%増）となりました。「Jagabee/じゃがポックル」の売上高は、ほぼ横ばいの6,637百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

##### ・小麦系スナック

小麦系スナックの売上高は、「かっぱえびせん」等が堅調で、ほぼ横ばいの10,932百万円（前年同期比0.6%減）となり、前年同期を下回りました。

##### ・コーン系、豆系スナック

コーン系、豆系スナックの売上高は、「さやえんどう」等の豆系スナックが好調だったものの、ポップコーンの売上高が減少し、8,887百万円（前年同期比3.2%減）となり、前年同期を下回りました。

##### ・その他新規スナック

その他新規スナック等の売上高は、成型ポテトチップス「ポテトチップスクリスプ」の発売開始により、3,174百万円（前年同期比12.5%増）となり、前年同期を上回りました。

・海外事業

海外事業の売上高は、為替換算の影響により13,850百万円（前年同期比6.9%減）となり、前年同期を下回りました。当期から本格参入した英国と、当第2四半期から生産、販売を開始したインドネシアが増収に寄与しました。一方、主力地域である北米、韓国は、前期および当期に生産体制を増強したものの、売上の伸びが鈍化しました。なお、為替換算の影響を除く実質ベースの売上高は、前年同期から7.3%の増収となりました。

（シリアル食品、ベーカリー等）

シリアル食品、ベーカリー等の売上高は、第1四半期に生産能力を拡大したシリアル食品の「フルグラ」の売上が大きく貢献し、25,108百万円（前年同期比25.2%増）となり、前年同期を大幅に上回りました。

② その他事業

その他事業の売上高は、物流事業ならびに販売促進ツールの売上高が減少したことから、1,557百万円（前年同期比10.4%減）となり、前年同期を下回りました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ855百万円増加し、175,733百万円となりました。この主な要因は、回収期日の変更により売掛金が増加したことによるものです。

負債は、主として未払法人税等の納税に伴い減少したことから、前連結会計年度末に比べ736百万円減少し、42,672百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定等は減少したものの、利益剰余金が増加し、前連結会計年度末に比べ1,591百万円増加し、133,061百万円となりました。

この結果、自己資本比率は70.1%となり、前連結会計年度末に比べ1.0ポイント上昇しました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,099百万円減少し、45,224百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加等がありましたが、未払消費税の増加等により、前年同期に比べ1,840百万円多い、11,210百万円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出は減少したものの、有価証券の取得による支出の増加及び償還による収入が減少したことにより、前年同期に比べ3,766百万円多い、7,955百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払額が増加したことにより、前年同期に比べ1,451百万円多い、4,321百万円の支出となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に発表した業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について、従来、主として定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。これは、国内外での設備投資の拡大及び設備投資方針の見直しを契機として、固定資産の減価償却方法について見直した結果、今後、生産設備は安定的に稼働することが見込まれることから、定額法により均等に費用配分することが当社グループの実態をより適切に表すと判断したことによるものであります。

これにより、従来の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益が852百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が875百万円、それぞれ増加しております。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,784	23,504
受取手形及び売掛金	23,021	26,435
有価証券	28,999	27,999
たな卸資産	9,268	11,276
その他	6,855	3,911
貸倒引当金	△4	△7
流動資産合計	90,925	93,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,915	27,056
機械装置及び運搬具（純額）	23,998	27,986
土地	11,642	11,526
建設仮勘定	7,506	1,525
その他（純額）	1,096	1,474
有形固定資産合計	70,159	69,568
無形固定資産		
のれん	2,245	1,906
その他	3,314	3,060
無形固定資産合計	5,559	4,967
投資その他の資産		
投資その他の資産	8,303	8,148
貸倒引当金	△69	△70
投資その他の資産合計	8,233	8,077
固定資産合計	83,953	82,613
資産合計	174,878	175,733

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,350	11,587
短期借入金	—	554
未払法人税等	4,604	3,535
賞与引当金	4,195	3,510
役員賞与引当金	128	137
株式給付引当金	65	1
その他	14,124	13,234
流動負債合計	33,469	32,562
固定負債		
長期借入金	313	260
役員退職慰労引当金	527	493
役員株式給付引当金	121	111
退職給付に係る負債	7,489	7,462
資産除去債務	645	649
その他	842	1,131
固定負債合計	9,939	10,109
負債合計	43,408	42,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,008	12,013
資本剰余金	11,572	11,577
利益剰余金	98,013	101,315
自己株式	△609	△541
株主資本合計	120,985	124,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	608	773
為替換算調整勘定	904	△486
退職給付に係る調整累計額	△1,585	△1,461
その他の包括利益累計額合計	△72	△1,174
新株予約権	15	13
非支配株主持分	10,541	9,857
純資産合計	131,469	133,061
負債純資産合計	174,878	175,733



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	120,942	123,654
売上原価	69,355	69,076
売上総利益	51,587	54,577
販売費及び一般管理費	38,778	40,824
営業利益	12,808	13,753
営業外収益		
受取利息	99	44
受取配当金	17	19
為替差益	4	—
その他	178	210
営業外収益合計	300	274
営業外費用		
支払利息	5	9
開業費	349	72
たな卸資産廃棄損	297	—
為替差損	—	995
その他	122	172
営業外費用合計	775	1,250
経常利益	12,333	12,777
特別利益		
固定資産売却益	6	8
段階取得に係る差益	—	13
ゴルフ会員権売却益	2	—
特別利益合計	8	21
特別損失		
固定資産売却損	2	3
固定資産除却損	89	216
製品回収関連費用	26	—
その他	0	—
特別損失合計	119	219
税金等調整前四半期純利益	12,222	12,580
法人税、住民税及び事業税	3,787	3,425
法人税等調整額	△28	685
法人税等合計	3,758	4,110
四半期純利益	8,464	8,469
非支配株主に帰属する四半期純利益	809	485
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,654	7,984

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	8,464	8,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	165
為替換算調整勘定	△987	△2,393
退職給付に係る調整額	71	123
その他の包括利益合計	△931	△2,104
四半期包括利益	7,532	6,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,152	6,882
非支配株主に係る四半期包括利益	380	△517

第2四半期連結会計期間  
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	61,111	61,897
売上原価	34,630	34,429
売上総利益	26,480	27,467
販売費及び一般管理費	19,770	20,844
営業利益	6,710	6,623
営業外収益		
受取利息	37	16
受取配当金	0	0
保険解約返戻金	34	—
その他	80	122
営業外収益合計	153	139
営業外費用		
為替差損	192	195
支払利息	2	6
たな卸資産廃棄損	297	—
その他	99	122
営業外費用合計	592	324
経常利益	6,271	6,438
特別利益		
固定資産売却益	5	0
ゴルフ会員権売却益	2	—
特別利益合計	8	0
特別損失		
固定資産除却損	75	80
固定資産売却損	2	1
その他	0	—
特別損失合計	78	81
税金等調整前四半期純利益	6,201	6,357
法人税、住民税及び事業税	2,142	1,894
法人税等調整額	△436	189
法人税等合計	1,706	2,084
四半期純利益	4,495	4,273
非支配株主に帰属する四半期純利益	323	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,171	4,151

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	4,495	4,273
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	87
為替換算調整勘定	△1,406	△219
退職給付に係る調整額	36	70
その他の包括利益合計	△1,398	△61
四半期包括利益	3,097	4,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,337	4,168
非支配株主に係る四半期包括利益	△240	42

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,222	12,580
減価償却費	3,463	3,451
のれん償却額	348	319
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△417	△677
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△92	10
株式給付引当金の増減額(△は減少)	△4	△5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	55	125
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△39	25
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△63	△33
受取利息及び受取配当金	△117	△63
支払利息	5	9
為替差損益(△は益)	303	1,379
固定資産売却損益(△は益)	△3	△5
固定資産除却損	89	216
売上債権の増減額(△は増加)	142	△3,769
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,092	△2,233
仕入債務の増減額(△は減少)	3,132	1,357
未収入金の増減額(△は増加)	△224	△29
未払金の増減額(△は減少)	△470	823
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,852	389
その他	1,117	1,965
小計	14,498	15,836
利息及び配当金の受取額	115	66
利息の支払額	△3	△1
法人税等の支払額	△5,240	△4,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,370	11,210

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,772	△6,004
有形固定資産の売却による収入	25	1
無形固定資産の取得による支出	△1,365	△220
有価証券の取得による支出	△1,999	△5,999
有価証券の償還による収入	11,000	4,000
投資有価証券の取得による支出	△7	△8
貸付けによる支出	△150	—
貸付金の回収による収入	195	32
定期預金の預入による支出	△455	△394
定期預金の払戻による収入	320	524
差入保証金の差入による支出	△111	△44
差入保証金の回収による収入	211	107
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△92	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	42
その他	14	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,188	△7,955
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	566
長期借入金の返済による支出	—	△22
ストックオプションの行使による収入	22	8
非支配株主からの払込みによる収入	1,298	—
配当金の支払額	△3,737	△4,676
非支配株主への配当金の支払額	△423	△167
リース債務の返済による支出	△30	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,869	△4,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	△254	△1,033
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,057	△2,099
現金及び現金同等物の期首残高	42,572	47,323
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,629	45,224

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。